

Hekikai Report

地域金融機関として
伝えるビジネスの
“今”と“これから”

〈企画・編集〉
碧海信用金庫
経営企画部 企画グループ
<https://www.hekishin.jp/>



- 企業訪問 地域の躍動企業
株式会社スギテクノ 代表取締役社長 道古 里美 氏
- 特集 デンパーク開園25周年
- Pickup! チャレンジ企業
株式会社鈴木化学工業所
- お役立ちコラム 知っておきたい税情報
中小企業向け「賃上げ促進税制」

- Topics
「TCFD」をご存知ですか？
- SDGsレポート vol.10 (2022年4月～6月)
- 地域の景気動向 2022年6月調査

企業訪問

地域の躍動企業

SPECIAL INTERVIEW

小垣江支店お取引先

株式会社スギテクノ

代表取締役社長

道古 里美 氏

「環境と限りある資源を大切に」、という一文で始まる経営理念に則り、資源を生かすこと、そして人とのつながりを大切にしてきた株式会社スギテクノ。切断加工と SHIPPING PARTS のリユースという2つの事業で、堅実に、そして常に社会への貢献を念頭に事業活動を続けています。自社の持つ強みを最大限に生かしてチャレンジを続ける道古社長にお話を伺いました。

ものを捨てずに再び生かす 創業時からの理念

—創業から今日までの歩みと、事業内容について教えてください。

創業は昭和54年、取締役である父が鋸刃の再研磨事業を始めました。取締役は地元企業で働きながらの二足の草鞋で、研磨の仕事を覚え設備を整え、事業として育ててきました。研磨した鋸刃は、お客様に「切れがよく、刃が長持ちする」と褒めていただいたそうです。長く使えるということは、お客様にとって生産性が上がるということ。こうして技術を磨いて高い品質を提供できることの大切さを知り、徐々にお客様が増え、そしてこの刃研技術を活かして現在の鋼材切断加工事業にも取り組んできました。

—SHIPPING PARTS のリユースを始められたのは、いつ頃のことでしょうか。

昭和55年のことです。父が当時のアイシン・ワーナー様に足を運ぶ機会があり、そこで目にしたのが自動車部品輸送時に部品開口部を保護する「防塵キャップ」でした。プラスチック製の防塵キャップは、当時は一度使用された後は廃棄されていて、これをもう一度使えないかとお声がけをいただいたことから、リユース事業がスタートすることとなりました。

父が掲げた経営理念に「環境と限りある資源を大切に」という一文がありますが、鋸刃の再研磨もリユースも「ものを捨てずに生かす」という視点に立った事業でした。

循環の仕組みを構築し 品質至上で 「スパイラル貢献」

—昭和55年頃というのは、「リユース」という言葉も浸透していない時代だったと思います。リユース事業を確立できた経緯などお聞かせください。

当時は好景気で消費が推奨され、製造業でも「プラスチックは使ったら捨てる」が当たり前。リユースにはとても厳しい時代でした。SHIPPING PARTS は、回収・洗浄・全品規格検査を行ったのちにリユースされます。洗って乾かして検査するなら誰でもできるだろうと思われがちなのですが、コストがかけられないうえ、工数もスペースも設備も必要なので簡単ではありません。そこで重点をおいたのが、回収から納品までの循環の仕組みを構築し、材質に合わせた治具や洗浄環境を考案し、徹底した品質管理を行うこと。検査スキル向上のため従業員の教育にも注力しました。生産性を上げ、品質を向上し、お客様が安心して新品・リユース品を両用できるように貢献すると、それが巡り巡って社会への貢献になる。私は「スパイラル貢献」と



さまざまな材質・形状のSHIPPING PARTS。新品と同等の品質を実現し、リユースの仕組みを構築した

お客様に、社会に、
良いことを信念を

環境に、
持って続けていきたい

言っていますが、弊社にも社会にも環境にも良い「つながる貢献」です。

—生産性向上・品質管理に取り組むことで、お客様の信頼を得てこられたのですね。

平成12年までの間に、当時のアイシン・エイ・ダブリュ様のすべてのAT製造工場でもリユース品を取り扱っていただきましたが、これを機にトヨタ自動車衣浦工場様などともお取引を開始。平成17年の愛知万博も転機となり、環境活動を模索しはじめた多くの企業様からお問い合わせをいただくようになりました。また、トヨタ自動車様のコスト低減の組織的な活動「VA活動」にも参加し、平成25年には優秀VA賞をいただくことができました。

そして今年、40余年にわたって取り組み続けたリユース事業で、「愛知環境賞2022」優秀賞を受賞いたしました。「製造業の盛んなこの地域において、ものを生かしてつなげる循環の仕組みを構築したこと、部品と同様の高い品質を実現していることが素晴らしい」と評価していただきました。いろいろな方のサポートやご指導があつてこそだと感謝しています。



工場での改善事例発表。日々の活動の中で、原価を意識した取り組みを顧客に発表している。製造業での女性管理職ということで、女性活躍推進の好事例としての注目度も高い

誰もが活躍できる環境づくり つながりと感謝を大切に

—環境保全への貢献だけでなく、女性の活躍推進にも貢献しているということで、「あいち女性輝きカンパニー」「刈谷市ハーモニーカンパニー」にも認定されています。

弊社には女性従業員が多く、先代である母も、女性が活躍できる環境を積極的に整えてくれました。私は8年ほど前に



笑顔とコミュニケーションあふれる職場の様子。女性活躍推進のため環境整備に注力し、「お互いさまだから、と協力できる関係性が築けた。これも弊社の強みのひとつ」と、道古社長

介護に携わったことがきっかけで介護と仕事の両立の難しさを体感し、この経験を活かすべく月に1回の「介護ランチ」を始めました。介護に関わっている従業員と一緒に昼食と会話を楽しむのですが、お互いの日々の様子を知り、大変さを思いやれることで、業務でもよりよい関係性を築くことができました。さまざまな制度や取り組みを充実させ女性従業員が働きやすい環境を創っていくことは、企業にとって間違いなくプラスになると考えています。

現在、製造現場を含め各部門のトップで女性が活躍していますが、彼女たちはパートから正社員を経て管理職に就いた人ばかり。「ちょっとやってみただけですけれど」と自宅で試作品を作って持ってきてくれることもあるほどで(笑)、働く環境が整い、女性ならではの気付きや長年培った能力を活かして働けることで、やりがいや責任感もより増したと感じています。

—今年2月には、「あいちものづくり企業女性活躍推進フォーラム」において、女性管理職の育成・登用についての活動事例を発表されました。

同フォーラムでは彼女たちの活躍の様子を伝えることができ、「製造業でここまで女性活躍の環境が整っていることが素晴らしい」と評価をいただき、大変うれしく思いました。今でこそ女性活躍・多様性が謳われていますが、弊社では創業時から誰もが活躍できる環境づくりに取り組んできました。現場を支えているのは従業員。我々の考えを理解し、生産性向上・品質

至上の意識を持って活動してくれる従業員がいることはとてもありがたく、大きな強みでもあります。従業員はもちろん、常に従業員に声をかけ、コミュニケーション豊かな職場風土を築いてきてくれた父や母にも感謝しています。

—お話を伺うだけでも、御社の温かな風土が感じられるようです。最後に、今後の抱負についてお聞かせください。

入社して営業として働き始めた頃、お客様に心が安らぐひとときを提供したいと、季節の写真と感謝のひとことを添えたカードをお贈りしていました。父が大切にしてきた「人と人とのつながり」を受け継ぎ、さらに「自分らしく、何かお役に立てることはないか」と考えたアイデアだったのですが、こうした視点で業務に取り組んできたことで、お客様の潜在的なニーズを知る「感知度」を高め、素早く情報を入手することができるようになったと感じています。素早く情報を得て即応することで、新たな業務展開にも繋がっていくのではと考えています。

また取り組む中で、多方面で良さを見つけることができました。まだあるのかもしれませんが、大切なのは、女性視点の良さを最大限に生かし、顧客に社会に貢献できるよう業務を続けていくこと。そして感謝を忘れず、素直に、良いと思う活動を、信念を持って続けていくこと。世の中の変化を読み先を見据えながら、弊社の良さや強みを活かして取り組んでいきたいと思ひます。

■企業プロフィール

株式会社スギテクノ

- 本社 / 〒448-0813 愛知県刈谷市小垣江 下藤26-2
- TEL / 0566-27-4040
- FAX / 0566-62-6780
- 代表者 / 道古里美
- 設立 / 昭和54年
- 資本金 / 1,000万円
- 事業内容 / 鋼材切断加工、 SHIPPING PARTS・通箱・トレーなどの洗浄リユース他



昭和54年	「スギ製作所」設立、丸鋸切断機用の鋸刃研磨加工開始
昭和55年	株式会社エイ・ダブリュ・サービス シッピングパーツ部品洗浄のリユース開始
昭和61年	「有限会社スギ製作所」へ社名変更 アマダ製丸鋸切断機導入開始
平成6年	本社工場設立(洗浄リユース部門専用工場) 「株式会社スギテクノ」へ社名変更
平成12年	トヨタ自動車株式会社本社 リユース開始
平成18年	第三工場新設
平成25年	トヨタ自動車北海道株式会社 リユース開始 トヨタ自動車株式会社 優秀VA賞 受賞
平成29年	第五工場新設
平成31年	「かりやeco事業所」「あいち女性輝きカンパニー」ほか多数認定
令和2年	アイシン向け日支通箱リペア開始 トヨタ自動車九州株式会社 リユース開始 トヨタL&F中部株式会社 通箱洗浄開始
令和3年	株式会社エイ・ダブリュ・サービス 優秀VA賞 受賞
令和4年	「愛知環境賞2022」優秀賞受賞 「健康経営優良法人2022」認定

事業の柱は、鋼材の切断加工と、自動車部品シッピングパーツのリユース。切断事業では、チップソー・メタルソー切断機を24時間体制で稼働、重量測定切断機の導入など多種多様な鋼材の切断加工に即応できる環境を整えているほか、リユース事業では40余年にわたって「ものを生かす」取り組みに尽力。知識と知恵を用いた生産性の向上、そして徹底した品質管理で、安心と魅力ある製品を提供している。



左から刈谷南支店若林課長、道古取締役、道古代表取締役社長、刈谷南支店・小垣江支店日置支店長



デンパーク開園25周年

訪れた人を癒す、花とみどりのテーマパーク「安城産業文化公園デンパーク」。花に親しみ、地元の食を味わい、のびのびと身体を遊ばせ、季節を楽しむ。開園25周年を迎えたデンパークの“今”を紹介します。

令和4年4月29日、ついに3代目となるメルヘン号がデビュー！
出発セレモニーが行われました。

100%電気で稼働する、SDGsに配慮した車両で、園内をぐるりと巡ります。



一新されたメルヘン号のカラーは、1000票を超える来園者アンケートで決定しました。制作費用の一部は、ふるさと納税制度を活用したガバメントクラウドファンディングを利用したほか、安城ライオンズクラブが創立60周年を記念して行った安城市への寄付の一部も使われました。

メルヘン号の制作風景

メルヘン号は、愛知県豊田市にある新明工業株式会社が制作しました。



運び込まれたベース車を分解して、骨組みにしていきます。ベースになるのは「トイングトラクター」。空港などで荷物を運搬する車両です。



完成品をイメージした模型。これをもとにして、外装を制作していきます。



出来上がってきた外装の試作品を取り付けてみたところ。こちらをもとに、外装を取り付ける骨組みを制作します。

新明工業からのメッセージ

この「メルヘン号リニューアルプロジェクト」に参加させていただきありがとうございます。私たちは、まずデンパーク様のシンボルとしてお客様に喜んでいただける車両を作りたいと考えました。今回のプロジェクトは、日本初となるトイングトラクターのコンバージョンEV製作です。エンジンルーム内の限られたスペースに、工夫しながら駆動用バッテリーとモーターを配置。細部に拘り環境にも配慮した車両を目指し完成させました。「人にもまちにも優しい」メルヘン号をきっかけにSDGsや環境について関心や興味が広がり、お客様に長く愛される車両になることを願っております。



ホームページはこちら

花とみどりに親しむ

デンパーク内には、3300種30万株の花と緑が一年を通じて来園者の目を楽しませてくれます。中には、デンパークでしか見られない珍しい花の展示やガイドツアーなど、植物について興味を持ってもらう植物園としての顔を持っています。

デンパーク開園25周年コレクション展示

デンパーク開園25周年を記念した、デンパークで保有している希少な植物の特別展示。

【展示スケジュール】サラセニア(7/13~8/29)、クワトロン(8/31~9/26)、ブルンスピキア(9月末~10月)、ネリネ(11月)



サラセニア (食虫植物)



クワトロン (カラフルな葉色と葉型)

花のガイドツアー(不定期開催)

花の専門スタッフが、季節に応じた園内の植物の見どころなどを案内。



トロピカルフラワーショー ～南国の庭～(6/4~9/26)

アンズリウムなどさまざまな熱帯植物と大きな滝のフラワーショー。夏休みにはドラゴンのトピアリー“ミドラ”も登場します！

【場所】花の大温室フローラルプレイス
※フラワーショーは季節により入れ替わります。



BBQガーデン「ピクニック」

手ぶらで快適バーベキュー。
食材も地元産にこだわっています。



国産和牛や健幸ポーク、奥三河鶏を使用。
新鮮野菜も地元産! (事前予約制)



デキタッテ・トレタッテ (株式会社ネクスト)

ハム、ソーセージの「豚肉」は厳選した
国産豚のみを使用。塩はドイツアルプ
スの天然岩塩を使用した「本場ドイツ
製法&低温長期熟成製法」で作られて
います。贈り物にもおすすめ。



骨付きロースハム

出来立てのソーセージやジェラート、
焼きたてパンはその場でどうぞ!



スイカジェラート



(夏季)流しそうめん体験

安城特産の和泉そうめんを使用。
(7/16(土)~8/28(日)の土日祝および8/12(金)、15(月))



香りの店バルーレ (株式会社ランド)

奥三河の葉を蒸留したナチュラルなスプレーほか、
エッセンシャルオイル、ハーブティーなどの専門店。
安城特産のいちじくのクッキー&紅茶も。

いちじくワインジェラート

デンパーク内のレストランやショップでは、地元の食材や旬の季節を感じられる
メニューや商品がいろいろ。「地産地活」をコンセプトにしたハム・ソーセージ、
三河地域の郷土料理に店内で醸造している地ビール、
梨・いちじくなど特産品をつかったスイーツなどを取りそろえています。

地元のを デンパークで!

地ビール工房&レストラン ホレ・フェスト (安城デンビール株式会社)

安城デンビールの原料は、
麦芽とホップと酵母だけ! 7種の地ビールから、
あなたのお好みのビールを探してみましょう。



安城デンビール



名物安城やきそば

カフェ&ブロムスター

ブロムスターはデンマーク語の花。
2020年のフローラルプレイスのリ
ニューアルに合わせてオープンした
カフェ。



安城産いちじくかき氷



デンバーガー (安城産豚肉パティと
地元のチンゲン菜を使用)



みるきい いちごかき氷
(安城産いちごのトッピング)

和食処ふるさと館 (有限会社安城の郷)

旬の食材を使った郷土料理や、採れたて野菜
の料理を楽しめる和食料理レストラン。



地元の箱寿司



カフェキッチン・BONO

オリジナルの生パスタが
自慢のお店。

(夏季限定) 安城ハムと
ツナのすりおろしトマト
冷製パスタ



キッチン花車 (株式会社ネクスト)

「地産地活」をコンセプトに、健幸
ポークなどの三河の素材をふんだ
んに使った丼物専門店。

健幸ポークの
豚カツカレー

入園料		
区分	大人	小・中学生
一般	700円	300円
高齢者(65歳以上)	560円	—

事前購入の「コンビニ前売り券」・「電子チケット」ならお得&らくらく入園!

年間パスポート
【個人パス】大人2,800円、小中学生1,200円
【家族パス】6,800円(同居のご家族4人まで)

開園時間
9:30~17:00(入園は16:30まで)

休園日	
火曜日(祝日の場合はその翌日)	

無料駐車場 1000台

〒446-0046
愛知県安城市赤松町榎1番地
https://denpark.jp

デンパーク

TEL 0566-92-7111



ホームページはこちら



※新型コロナウイルスや天候等の影響により、掲載の内容については変更または中止となる場合があります。最新情報はデンパークの公式HPをご確認ください。
※本記事の編集、および図・写真の提供等につきましては、安城産業文化公園デンパークにご協力いただきました。

樹脂の成形・加工技術を活かして「十年急須」を開発

会社概要

当社は、60年以上にわたり自動車用プラスチック部品を製造してきた。その中でも「保安重要部品」と呼ばれる車の「走る・曲がる・止まる」といった人命に係る重要な部品に強いこだわりを持っている。ITやロボットを積極的に導入し品質管理の向上に努めており、経済産業省の「はばたく中小企業・小規模事業者300社」や「地域未来牽引企業」にも選定された。

現在、主力の自動車部品の製造のほかに、オリジナル商品の開発にも注力。新型コロナウイルス感染拡大をうけ、帽子やヘルメットの上からでも装着が可能なフェイスシールドを完成させ地元への寄贈も行った。



フェイスシールド



代表取締役社長 小幡 和史 氏

開発ストーリー

コロナ禍の影響により、工場は減産体制に。そのような中、世間では、おうち時間が増加したことに着目し、小幡社長自身が毎日紅茶を飲む習慣があったこともあり、自社技術を活かした急須を作ってみよう、と動き出した。

自動車用の冷却水タンクを製造しているため急須を樹脂で作製するというには抵抗はなかったが、デザイナーの当初のデッサンでは、金型の構造上成り立たないところがあり、現在の形(デザイン)に行きつくまでに何度もデザイナーとやり取りを重ねた。初めて使用した食品用の材料は、流動性が悪く、流れ模様が表面に出てしまい成形に苦労した。

販売網の拡大にも力を入れ、自社ECサイトの他、地元ホテル等へ展開し、幸田町のふるさと納税の返礼品にも採用され認知度を上げた。



蓋と取っ手が一体化しているため注ぐときに蓋が外れる煩わしさも解消している。

素材の特性を強みにした「十年急須」

耐久10年10万kmの自動車技術から生まれた、軽くて割れないモダン急須「十年急須」には哺乳瓶にも使われる「トライタン」という体に配慮した素材を使用している。「十年急須」は二重構造により保温性が抜群。温かいお茶は温かいまま、冷たいお茶は冷たいまままで楽しめる。また、外側が熱くなくなり、やけどの心配もない。試作品での測定では、他社の樹脂製急須に比べ50℃以上の温度を約3倍持続できる。陶器のものと比べ、軽く割れない樹脂は取り扱いも簡単。



カラーラインナップも豊富。2022年6月には新色(グレー)も発売された。

現在は「十年急須」に続く茶器(コップ)を開発中。5年以内で当社開発品での売り上げ5%を目指している。



自社ECサイト



幸田町役場内の「ハミングバードカフェ」でハーブティーを注文すると十年急須で提供される。

支店担当者より

社内はとても活気があふれており、見習わせていただいています。「十年急須」は非常に使いやすく私の家族からも大評判です。贈り物としても喜ばれること間違いなしです。



ホームページはこちら

株式会社鈴木化学工業所

事業内容:自動車用プラスチック部品の成形・加工
従業員:180名
住所:額田郡幸田町大字六粟字左右作2-1(本社)
TEL:0564-64-1058
URL:http://www.suzukikagaku.co.jp



お役立ち コラム

知っておきたい
税情報

中小企業向け 賃上げ促進 税制

中小企業向け「賃上げ促進税制」の概要

本制度は、簡単にいうと、青色申告書を提出している中小企業者等が従業員の人件費を前期(前年)より増加させた場合、一定の要件に応じて、人件費増加額の15%から最大40%を法人税(個人事業主は所得税)から税額控除できる制度です。(詳細は中小企業庁の「中小企業向け賃上げ促進税制ご利用ガイドブック(令和4年5月6日公表版)」を参照願います。)

中小企業向け「賃上げ促進税制」は、企業の賃上げや雇用を促す制度として、平成25年度に導入されましたが、令和4年度の税制改正では、所得水準の改善を通じた経済成長を達成したいという国の意向を反映し、税額控除率の大幅なアップ(最大40%)が措置されています。

今回は、本制度の概要と税務上のメリットについて解説します。

山本康裕税理士事務所 税理士 山本康裕

適用対象年度	令和4年4月1日から令和6年3月31日までの間に開始する各事業年度(個人事業主については、令和5年分と令和6年分が対象)
通常要件	雇用者給与等支給額が前期と比べて1.5%以上増加 → 雇用者給与等支給増加額の15%を法人税額又は所得税額から控除
上乗せ要件①	雇用者給与等支給額が前期と比べて2.5%以上増加 → 控除率をさらに15%上乗せ
上乗せ要件②	従業員の教育訓練費が前期と比べて10%以上増加 → 控除率をさらに10%上乗せ
税額控除額	雇用者給与等支給額の当期増加額×税額控除率(15%~40%) 但し、法人税額又は所得税額の20%が控除額の上限となります。

(※なお、改正前の事業年度においても、一定の要件の下、最大25%の税額控除が認められています。)

簡単な設例

適用対象年度	当期(令和5年3月期)	前期(令和4年3月期)	増加割合
雇用者給与等支給額	7,500万円	7,300万円	2.7%
教育訓練費	24万円	20万円	20.0%
税額控除前の法人税額	450万円	-	-

この事業者の場合、当期の雇用者給与等支給額が前期に比べて2.7%増加していることから、通常要件(前期比1.5%以上)と上乗せ要件①(前期比2.5%以上)を満たしています。また、当期の教育訓練費も前期に比べて20%増加していることから、上乗せ要件②(前期比10%以上)も満たしています。

そのため、税額控除率は、通常要件の15%に、上乗せ要件①の15%と上乗せ要件②の10%を加えた40%となり、税額控除額は、次のとおり、80万円となります。

税額控除額 (7,500万円-7,300万円)×40%=80万円…**A**
控除上限額 450万円×20%=90万円…**B** **A < B**のため、**A**の80万円が控除額

留意事項

このように、本制度は、従業員の賃上げや新規募集を考えている中小企業者等にとって、従業員の処遇改善や人材確保を図ると同時に高い節税効果が得られる制度といえます。

ただし、残念ながら赤字の場合は適用できませんし、法人税額(所得税額)の20%が控除額の上限となっている点についても注意が必要です。

また、雇用者給与等支給額の中に役員や役員(個人事業主)の親族使用人の給与は含まれないほか、教育訓練費の範囲についても詳細に規定されていますので、この点についてもご留意願います。



「TCFD」をご存知ですか？

～ へきしんは、TCFD提言への賛同を表明し、開示しました ～

TCFDとは？

2015年12月に採択されたパリ協定を受け、カーボンニュートラルなど気候変動への取り組みが世界中で加速し、企業においては気候変動が事業活動に与える影響を評価する動きが広がっています。こうしたなか、G20の要請を受け、金融安定理事会(FSB)により、気候関連の情報開示および対応をどのように行うかを検討するため「気候関連財務情報開示タスクフォース(Task Force on Climate-related Financial Disclosures)」が設立されました。気候変動への対応は企業としての付加価値を高め、カーボンニュートラルへ向かうための重要な指標となってきました。

TCFDへの賛同とは？

TCFDによる提言内容を組織として支持することを表明するものです。開示を行う立場にある事業会社のほか、企業の情報開示をサポートする立場として金融機関・業界団体・格付機関・証券取引所・政府など、多様な組織が賛同を表明しています。

TCFDの開示とは？

TCFDは2017年6月に提言を公表し、企業等に対し、気候変動が財務や事業に与える影響や、気候変動による環境変化に対して事業戦略はどの程度の持続可能性があるかを、4項目(ガバナンス、戦略、リスク管理、指標と目標)に分類し開示することを推奨しています。当金庫はこの提言に従い開示を行っています。

なぜTCFDに取り組むの？

TCFD提言に沿った開示を通じて、当金庫として、気候変動への対応に本格的に取り組むことができます。具体的には、お客さまの気候変動対応へのニーズを適切に把握し課題解決を支援することや、当金庫自身が気候変動に対して持続可能性や強じん性の高い企業となることで、地域社会が気候変動に対応していくことを目標としています。

へきしんの取り組み

～ 気候変動対応へ積極的に取り組んでまいります ～

- ◎2022年4月1日に、本部の組織変更により経営企画部内に「環境戦略グループ」を新設しました。
- ◎2022年4月25日にTCFD提言への賛同を表明しました。(信用金庫業界では2金庫目の表明です。)
- ◎2022年5月20日に、TCFD提言の4項目(ガバナンス・戦略・リスク管理・指標と目標)について、情報を開示しました。

今後ともお客さまの気候変動対応への支援を積極的に行ってまいります。



環境戦略グループ

TCFDの開示内容については、
こちらからご覧ください。

<https://www.hekishin.jp/torikumi/>



四半期ディスクロージャーは、
こちらからご覧ください。

<https://www.hekishin.jp/about/disclosure/shihanki.php>



碧海信用金庫は、地域金融機関としてSDGsの取り組みを通じて持続可能な地域社会の実現に貢献します。

「地球にやさしいリフォームプラン」の取扱開始

4月26日より、居住用住宅に関するエコに関連した設備(太陽光発電、家庭用蓄電池など)の購入・設置・修繕資金や、リフォームにご利用いただける融資商品の取り扱いを開始しました。

当金庫は、商品を通じてお客さまのSDGsへの取り組みを支えてまいります。



「みよし市SDGs推進パートナー」の登録企業に認定

6月30日に、「みよし市SDGs推進パートナー」の登録企業に認定されました。当金庫は、みよし市と共に目指すSDGsのゴールや地域課題の解決に向けて連携し、持続可能な取り組みや活動を推進してまいります。



「カーボンニュートラルセミナー」を安城商工会議所等と共催

6月6日に、カーボンニュートラルを企業経営に取り入れていただくための基礎知識や、愛知県のカーボンニュートラルの施策について解説するセミナーを安城商工会議所、安城市、名古屋銀行と共催しました。



障がい者アートの作品展示「まちなかパラアートおおぶ」に協力

当金庫では大府市に協力し、5月9日～27日の期間、大府支店のロビーにおいて「まちなかパラアートおおぶ」のアート作品を展示しました。

「まちなかパラアートおおぶ」とは、大府市と企業などが連携し、まちなかで気軽に障がい者アートを楽しむ展示会のことです。



安城高等学校でSDGsに関する授業を実施

学校教育の場でSDGsへの理解を深めていただくため、5月24日に当金庫の職員が愛知県立安城高等学校で「はたらきがい」をテーマにお話をしました。

当金庫は、地域の皆さまのSDGsへの理解促進に努めてまいります。



公益財団法人碧海育英会の令和4年度奨学生を決定

碧海育英会は、当金庫の創立15周年記念事業として昭和41年に設立された育英財団です。

営業エリア内の中学生を対象に、社会に貢献できる人材の育成を目的に半世紀以上にわたって育英事業を継続し、これまでの奨学生は990名を超えています。

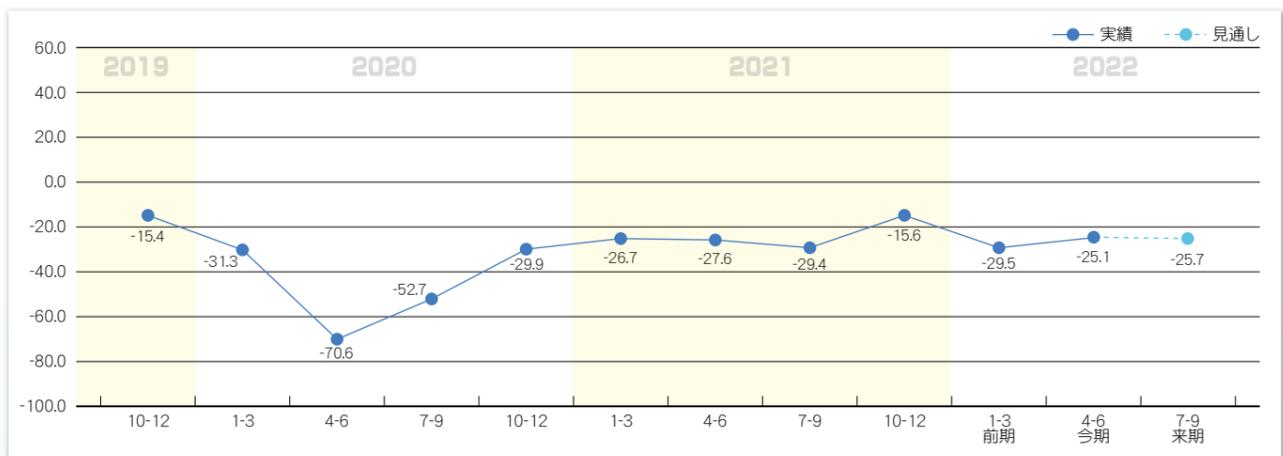
令和4年度は、20名の奨学生を決定しました。



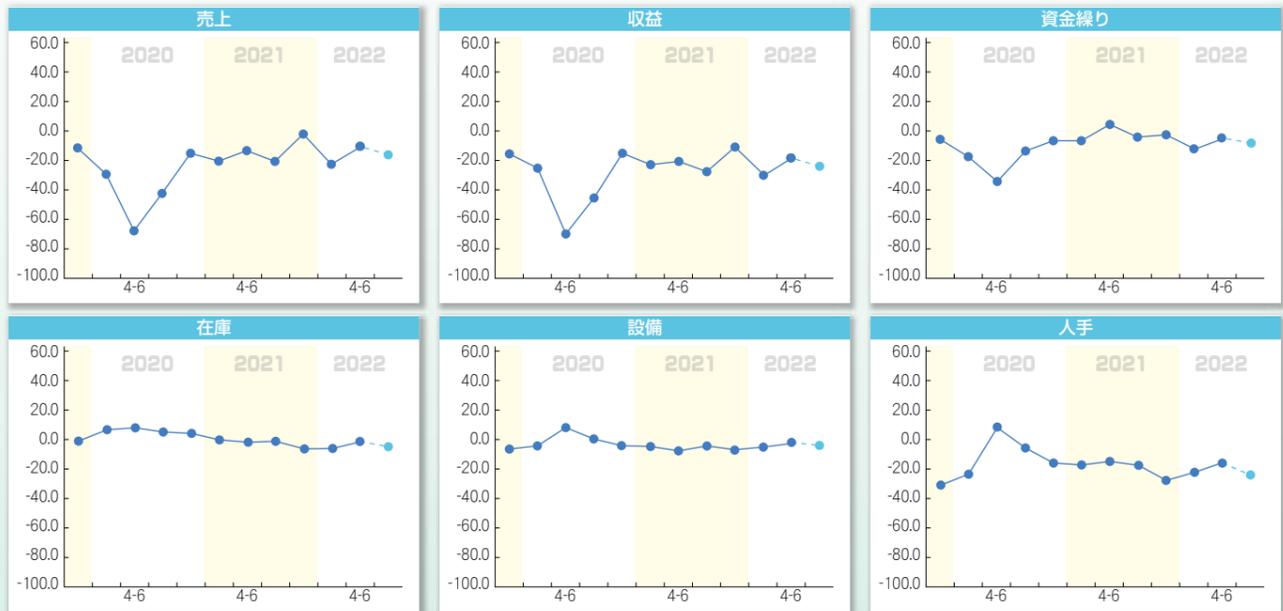
全業種

回答数339社

今期の業況D-Iは、前期比4.4ポイント上昇の▲25.1と、前期より改善。業種別では、卸売業、小売業、サービス業が改善。来期の予想業況D-Iは0.6ポイント低下の▲25.7と、ほぼ横ばいの見通し。不安要素が多く、先行き不透明感強い。



主要D-Iの推移 (注)在庫/設備/人手はプラスになるほど過剰、マイナスになるほど不足。



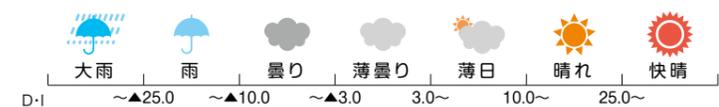
へきしん取引先景況調査とは

本調査は、地域および業種の景気実態および景気予測(景況)を把握するため、四半期ごとに当金庫の取引先企業様にアンケート調査を実施し、回答をいただいたものです。

調査概要

実施時期 2022年6月1日~7日
対象企業 339社
対象地域 西三河および尾張南部を中心とした当金庫の営業エリア

天気図の見方

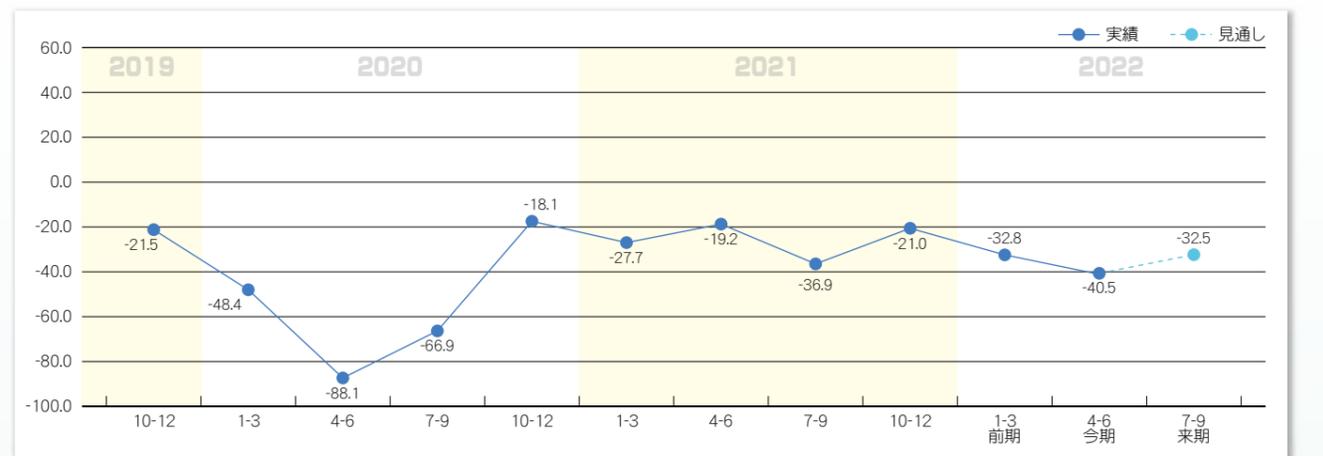


D-I(デフュージョン・インデックス)とは…業況(業界の景気)等を判断するための指数であり、〈良いまたはやや良いと答えた割合〉-〈悪いまたはやや悪いと答えた割合〉で求められます。

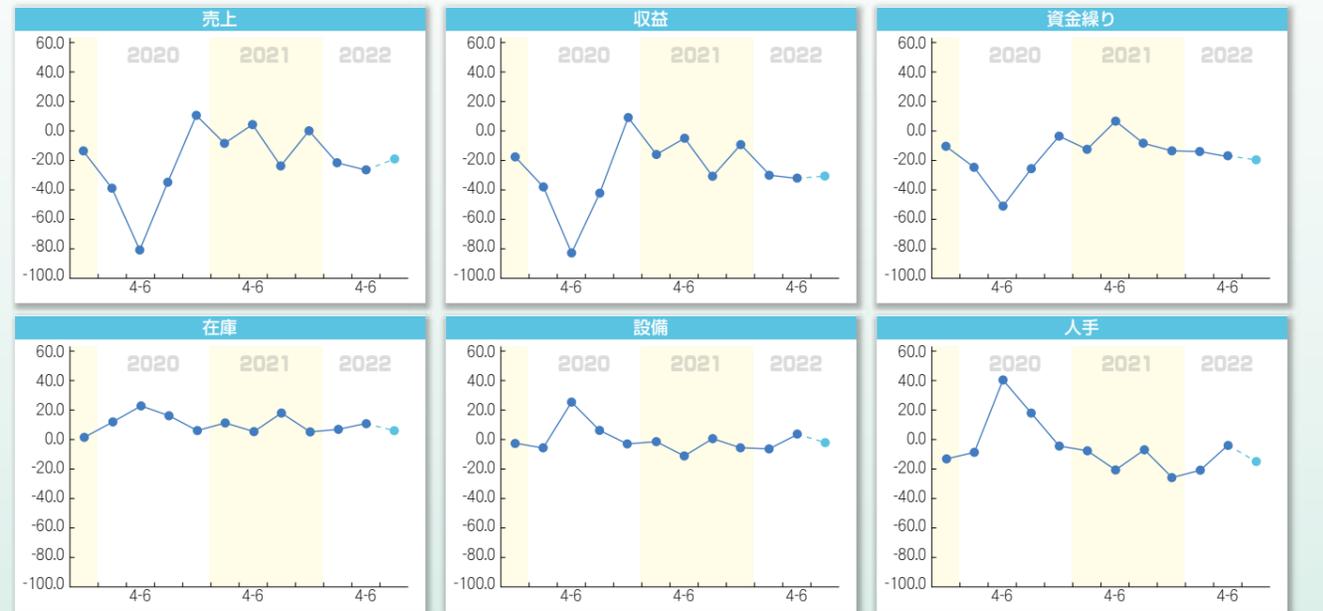
製造業

回答数121社

今期の業況D-Iは、前期比7.7ポイント低下の▲40.5と、二期連続で悪化。半導体不足などによる調達難に加え、原材料価格高騰などが影響。来期の予想業況D-Iは8.0ポイント上昇の▲32.5。改善の見通しではあるが、先行きを心配する声も多い。



主要D-Iの推移 (注)在庫/設備/人手はプラスになるほど過剰、マイナスになるほど不足。



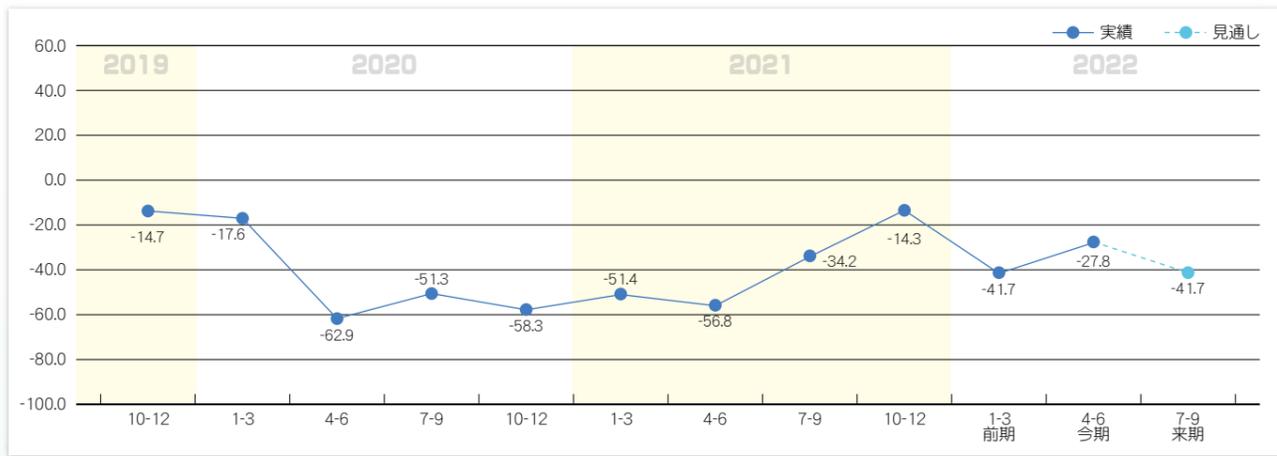
調査員のコメント



- 円安および現地の人手不足により、原材料価格の高騰が続いている。販売価格に転嫁できるように、付加価値を上げる必要がある。(繊維製品製造)
- 瓦業界全体の業況が悪い。燃料高騰の影響が大きく、住宅着工件数や屋根材使用率の低下の影響もあり、厳しい状況が続くと思われる。(瓦製造)
- 急激な円安や明治用水の問題など、外部の問題は多いものの、コロナに比べると影響は少ない。工場の稼働も通常通りであるが、今後の見通しは不透明。(自動車部品製造)

卸売業 回答数36社

今期の業況D-IIは、前期比13.9ポイント上昇の▲27.8となり、改善。仕入価格の上昇を販売価格に転嫁できているとの声が多く聞かれた。来期の予想業況D-IIは13.9ポイント低下の▲41.7。先行きに対し厳しい見方の企業が多いことがうかがえる。



主要D-Iの推移 (注)在庫/設備/人手はプラスになるほど過剰、マイナスになるほど不足。



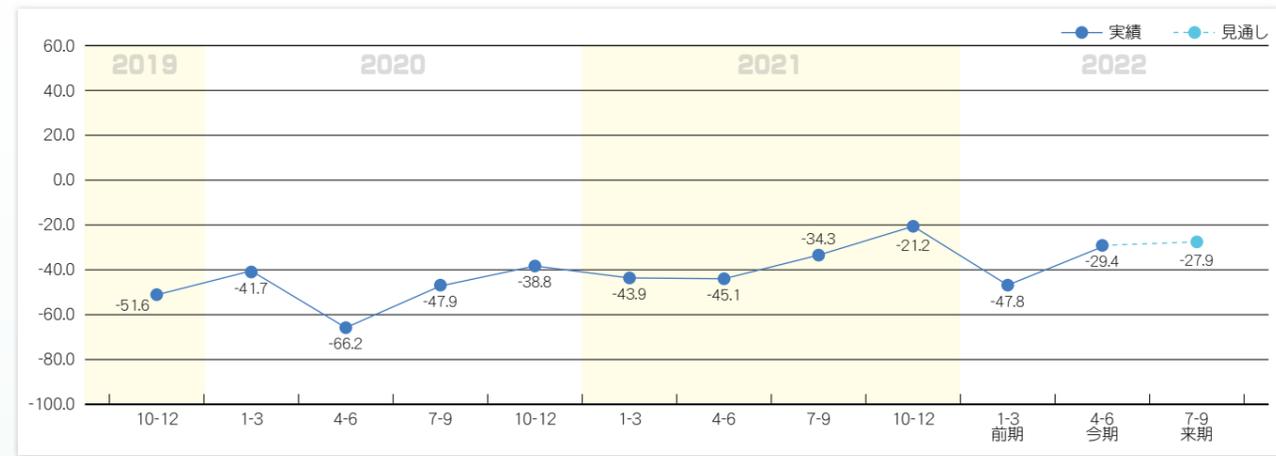
調査員のコメント



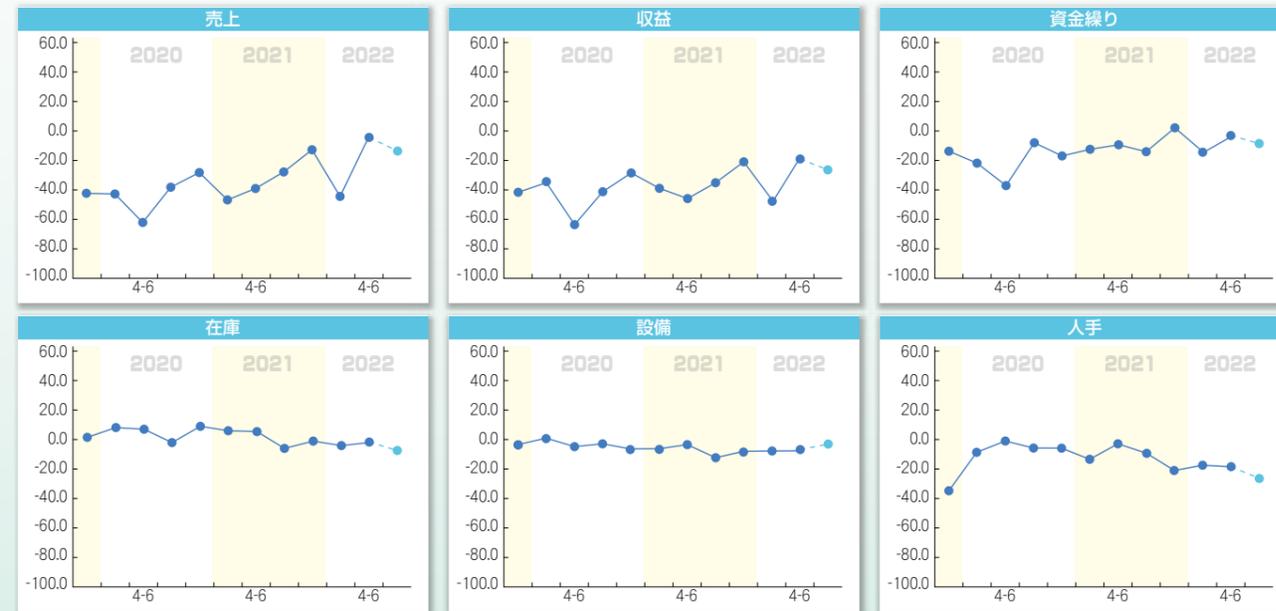
- 円安などの影響により、商品仕入価格上昇および調達難となっているが、現状、販売価格への転嫁はできている。しかしながら、景況の見通しは依然注視が必要。(食品卸売)
- 売上は例年並みをキープできそうだが、仕入れ先からの値上げ交渉への対応が現状の課題である。(土木資材卸売)
- 仕入価格上昇は、販売価格値上げにより対応している。まわりも値上げしているので、値上げによる顧客離れは起きていない。(砕石卸売)

小売業 回答数68社

今期の業況D-IIは、前期比18.4ポイント上昇の▲29.4。依然として厳しい状況であるが、売上の回復などにより改善。来期の予想業況D-IIは1.5ポイント上昇の▲27.9と、わずかに改善の見通し。



主要D-Iの推移 (注)在庫/設備/人手はプラスになるほど過剰、マイナスになるほど不足。



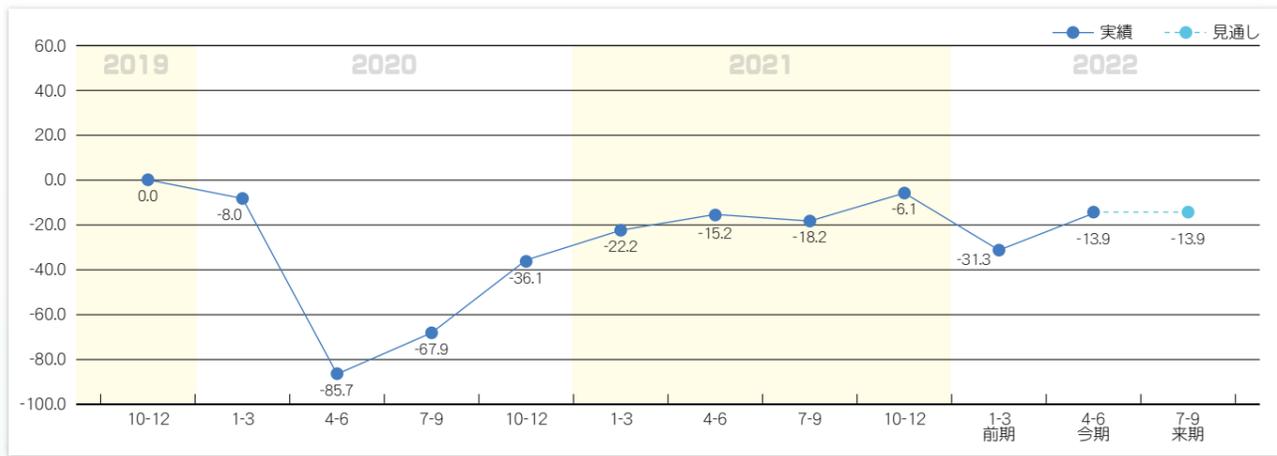
調査員のコメント



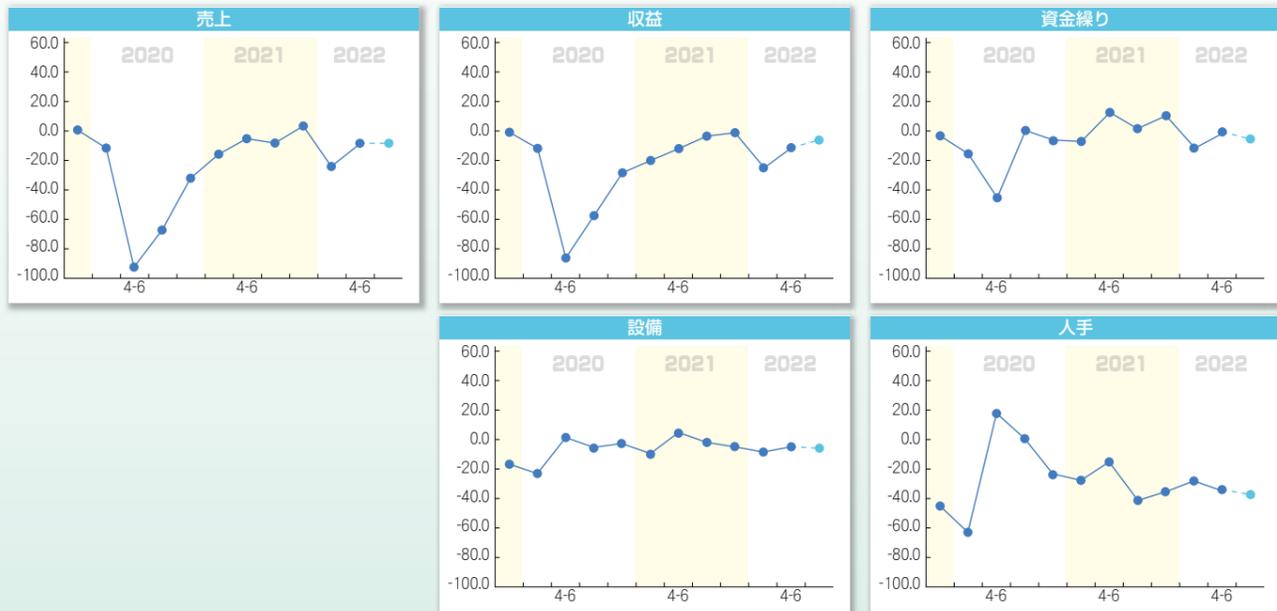
- 規模の大きいイベントが行えるようになり、売上が少しずつコロナ前の水準に戻ってきている。(貴金属販売)
- 半導体不足や上海ロックダウンにより、なかなか新車が入ってこないが、中古車の需要をキャッチアップすることで、利益が出せている。(自動車販売)
- コロナの影響は依然続いているが、昨年と比べ来店客数は増加しており、回復傾向。(食品販売)

サービス業 回答数36社

今期の業況D-Iは、前期比17.4ポイント上昇の▲13.9。コロナの影響が落ち着きつつあり、売上や収益が回復傾向にある企業が多い。一方で、原材料価格高騰による利幅縮小も見られる。来期の予想業況D-Iは▲13.9と、横ばいの見通し。



主要D-Iの推移 (注)設備/人手はプラスになるほど過剰、マイナスになるほど不足。



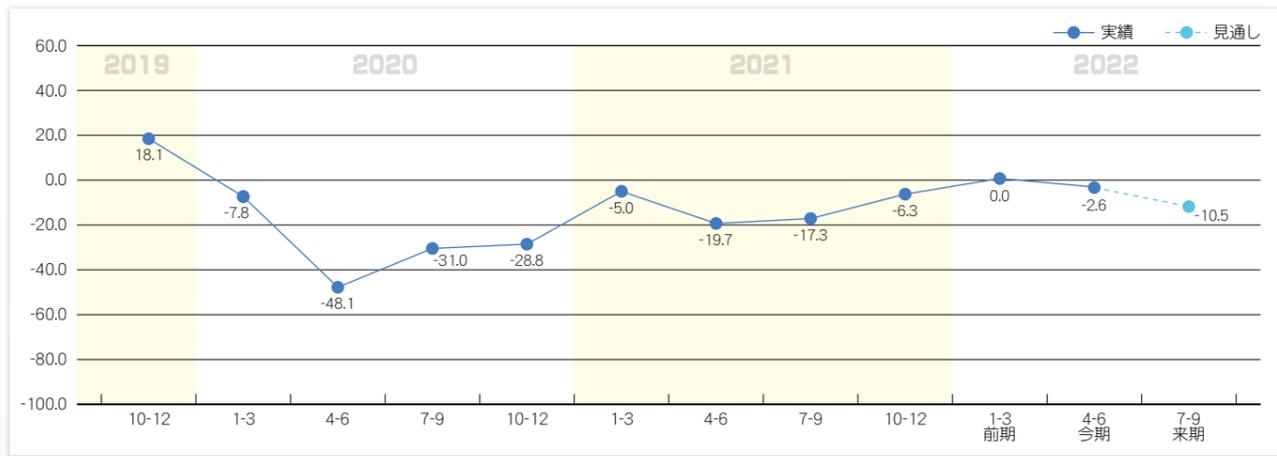
調査員のコメント



- ウクライナ情勢などの影響により染料等の仕入価格が上昇。コロナの影響は回復傾向で、来店客数も戻りつつある。(理美容室)
- 本業は安定推移であるものの、コロナ、ウクライナ情勢、半導体不足などにより、顧客の財政状況が悪化している。(税理士法人)
- 材料価格、原油価格高騰による利幅縮小を懸念しつつも、売上を増強すべく、さらなる出店を検討している。(クリーニング店)

建設・不動産業 回答数76社

今期の業況D-Iは、前期比2.6ポイント低下の▲2.6と、四期ぶりに悪化。原油・原材料価格高騰の影響を懸念する声が多い。来期の予想業況D-Iは7.9ポイント低下の▲10.5。



主要D-Iの推移 (注)在庫/設備/人手はプラスになるほど過剰、マイナスになるほど不足。



調査員のコメント



- 依然としてコロナの影響から売上は低調。材料費の上昇により、利幅は縮小。出口が見えない不安がある。(住宅建設)
- 公共工事の受注は順調であり、売上高は安定推移しているが、人手が不足している。(建築土木)
- 受注は例年通り良好に推移しているが、原材料費高騰による利益圧迫に課題を感じている。今後は値上げ交渉や良質な人材確保など経営課題解決に向けた取組や事業効率化を図り、利益確保に向け活動していく。(建築土木)

碧海の“今”と“これから”②
安城産業文化公園デンパーク



安城市は昭和27年5月5日に市制を施行し、令和4年5月5日に市制施行70周年を迎えました。明治用水の豊かな水にはぐくまれ、かつては農業先進国であったデンマークになぞらえ「日本デンマーク」と呼ばれるほど農業先進都市として発展してきました。

名古屋市から30キロメートルという近い距離や、豊田市などに隣接するという地理的条件にも恵まれ、自動車関連企業をはじめとする大企業の進出により急速に都市化が進み、農・工・商業のバランスのとれた地域となっています。

デンパークは、平成9年4月に開園した花とみどりのテーマパークで、日本デンマークの「デン」、田園の「デン」、伝統の「デン」と公園の「パーク」を組み合わせ名づけられました。



愛知県安城市御幸本町15番1号
(vol.55 2022年7月発行)